

第162回:撒切爾夫人去世(サッチャー死す)

「鉄の女」の異名をとり、宿痾の英国病を強いリーダーシップで蘇生させたマーガレット・サッチャー元首相が今月8日脳卒中で亡くなった。享年87歳。突然の訃報に接したバッキンガム宮殿やダウニング街は直ちに弔旗を掲揚し、スペイン訪問中の英キャメロン首相はパリ訪問を取りやめて帰国した。

けさの新聞を読み気になったのが、キャメロン首相が「われわれは偉大な指導者(leader)、偉大な首相(prime minister)、偉大な英国人(Briton)を失った」と述べ、「彼女は英国を率いたばかりでなく英国を救った。平時の英首相としては最も偉大な人物と称されるだろう」と述べたばかりである。読売新聞は「平時」と書いているが、他の多くのメディアがこの部分を省略している。気になったのでBBC報道のキャメロン首相コメントを読むと「I believe she will go down as the greatest British **peacetime** prime minister」。サッチャー女史のことを peacetime における最も偉大な宰相であったと評価する意味は wartime(=有事・戦時)のリーダーを暗喩に込め、彼女の功績を引き立てようとするレトリックのはずである。いかにもイギリス的な表現だが、英国で最も偉大な戦時の宰相と云えばウィンストン・チャーチルを指す。「戦時」や「宰相」と云う限定条件すら不要だろう。BBCが2002年に放送した「歴史上最も偉大な英国人」の第一位はウィンストン・チャーチルである。彼のあとにダーウィン、シェークスピア、ニュートン、エリザベス一世、ネルソン、クロムウェル等が続くなか、存命者の首位にランクされたのがサッチャー夫人(16位)であった。大衆投票で選ばれた関係でダイアナ妃やジョン・レノンが上位に混じるのはやむを得ないが、現女王(24位)よりも上位にランクしているのが彼女の評価を物語っている。とまれ、「平時のサッチャー、有事のチャーチル」、これに勝る弔辞はない。

指導者としてサッチャー首相の人生の頂点は、聯合艦隊を派遣してアルゼンチンに城下の盟を誓わせたフォークランド紛争であろう。開戦に躊躇する閣僚を傲然と見下し「わが内閣に男は一人しかいないのか」と云い放ったサッチャー。このとき彼女は56歳。運氣上昇を確信したサッチャーは返す刀で香港問題も一挙に解決しようと決意して北京に乗り込む。自信満々の彼女は英中会談で1997年に99年の租借期限が切れる香港を今後とも英国が継続統治できるように中国に強く求めた。彼女の交渉相手は、軍事委員会主席の鄧小平であった。西側陣営のリーダーをもって任じていたサッチャーは、78歳のチビ老人を聊か見くびっていたようだ。首脳会談で鄧小平は「港人治港」原則を譲らず、「吾々は平和解決を希望するが、いざとなれば中国は中国のやり方で香港を回収する」と、武力行使を示唆してサッチャーの闘志を粉碎した。会談が不調に終わり気落ちした彼女が人民大会堂の石段を降りるとき、ふらついて転倒しそうになった画像は全世界に配信された。中国人にとってアヘン戦争の屈辱が雪がれた瞬間であった。

このくだりは既に何度も紹介しているので、これ以上は書かないが、けさの新華社通信に、撒切爾夫人(サッチャー夫人)が中風(脳梗塞)で逝去したとの簡単な記事があり、英中交渉時の鄧小平とのやりとりが掲載されていた。英中交渉は両国首脳だけで行われたのだが、歴史的映像を撮ろうと待ち構えている国内外のメディアに対するサービスで、両首脳の手と握手と若干の対話シーンがカメラの前で演出された。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

(サッチャーが到着した丁度そのとき、人民大会堂・福建庁の扉が開き、鄧小平が歩み寄る。両者握手)

サ:現職の英国首相として、閣下にお目にかかれ大変嬉しく存じます。

鄧:それはどうも。私も何名か英国の首相を存じ上げているのですが、既にお辞めになった方ばかりですね、あなたの御来訪を歓迎します。

(両者、ソファーに座る)

サ:外地からお帰りになられたばかりと伺いましたが。

鄧:はい。北朝鮮から来られた金日成主席に同行して四川に行ってきました。

サ:楽しいご旅行でしたか。

鄧:その通りです。現地では何度も四川料理を堪能しました。中華料理は広東と四川が最高です。

(しばらく中華料理談義が続き、そのあと話題がロンドンで何十年も暮らしたカール・マルクスに飛び)

サ:ところでマルクスは「資本論」を書きながら、資本に縁のない金欠病だったようですね。

(これにて報道陣退席)

何気ない会話のようだが、やりとりが何かぎこちなく、微妙な空気が漂っている。これから始まる丁々発止の決戦に備え、両雄は少しでも有利な瞰制高地を確保しようと考えていたはずだ。サッチャーは近来まれに見る大政治家であるが、鄧小平との対決は彼女に少し気の毒ではあった。当時の中国は胡耀邦が党主席、趙紫陽が首相を勤め、当時の二人は鄧小平との関係も良好で、元気一杯のころであったが、サッチャーの手強さを知った鄧小平は、自ら出馬を決意したのだろう。

サッチャーが「鉄の女」と評された所以は、彼女の強力な指導力と反共主義の姿勢によるもので、彼女の推進した規制緩和に英労働組合はかつて激しく反発した経緯がある。本日の訃報に接した野党勢力からは早くも批判が挙がっており、その評価は英国を二分し、鉄の女は死してなお議論を巻き起こしている。

本日の新華網は10頁に亘るグラビアで思い出のサッチャーを報じている。そのなかにはエリザベス女王との謁見、米レーガン大統領とのダンス、イスラエル・ネタニエフ首相との会談等が含まれているが圧巻はユニオンジャック旗はためく戦車に座乗する彼女の雄姿である。筆者が最も好きなサッチャー語録は「私はコンセンサスというものは、さほど重要とは思いません。あれは時間の浪費の原因のようなものですから」、もし鄧小平がこの発言を聞いたら、間違いなく彼女と硬い握手を交わしたはずである。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成25年4月9日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

①株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2075%（税込み）（約定代金が260,869円以下の場合、3,150円（税込み））の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対して最大0.8400%（税込み）の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込（一部の投資信託は換金）手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大0.0840%（税込み）の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大4.20%（税込み）（約定代金が2,625円に満たない場合は、2,625円（税込み））の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。